

# あさい保孝のあおぞら通信



皆様といっしょにつくろう 住みよいふるさと

第12号 ●発行日…令和2年8月1日 ●発行…あさい保孝後援会 ●発行責任者…浅井保孝

## 残暑お見舞い申し上げます

皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、あさい保孝後援会にご支援・ご協力いただき誠にありがとうございます。

7月の九州・中部地方を中心とした「令和2年7月豪雨」では、多くの人命・財産が失われました。豊田市においても、道路の寸断やがけ崩れ等が発生しました。近年の予期せぬ天候の急激な変化で、大規模な災害が各地で起きています。日頃の災害への備えの重要性を感じます。

また、かつて経験したことのない、「新型コロナウイルス感染症」では、引き続き感染予防対策として、3密の回避、手洗い、うがいの徹底などに、ご協力いただけますようお願いいたします。

さて、令和2年度豊田市議会においては、市民の皆様さまに身近な、交通安全、防犯、防災、高齢者クラブ活動、消防、上下水道事業に関する事項を所管する「地域生活委員会委員長」、自民クラブ議員団では、各常任委員会委員長で構成されます「総務会委員」を拝命しました。

これからも、地域に密着し、地域と市政を結ぶパイプ役として頑張る所存です。

この夏は、新型コロナウイルス感染症に加え、熱中症への備えも必要になります。どうぞご自愛くださいますようお願い申し上げます。



令和元年11月30日 宮口一色地区 市政報告会



令和元年11月24日 本地新田地区 市政報告会



あさい保孝ホームページ発信中 <http://www.hm8.aitai.ne.jp/~yas5841/>

豊田市浅井保孝

検索

豊田市浅井保孝をクリックして下さい



手洗い・消毒



咳エチケット



こまめに換気



あいづままるくん

## 定期活動 毎日・毎週の活動として継続しています



●7時30分宮上町6丁目交差点  
7時50分から小清水小学校  
交差点6年目になる活動です。新型コロナウイルス感染症対策で、距離を保つため傘をさしての登下校です。



●毎週火・水曜日の各自治区事務所訪問  
区長さんより、区内の取組事項・市への要望事項の確認



●ゴミステーションの清掃活動  
清掃ボランティア活動  
町内 6:30~2回/月  
自治区内 8:00~1回/月

## 安全安心のために



●防災指導車「防サイ君」試乗体験会  
各地区で地震体験を行っている豊田市消防本部防災指導車「防サイ君」が、新たな機能を追加し生まれ変わりました。南海トラフ巨大地震の体験・外国語アナウンスなどの機能が加わりました。(6月4日)



●交通安全学習センターの体験学習コーナーリニューアル  
交通事故の悲惨さや事故の当事者としての視点、自発的に交通安全について考える点にポイントを置いたコーナーでした。(6月23日)



●新型コロナウイルス感染症に配慮した避難所運営訓練  
豊田市防災対策課の企画で市職員対象に行われました。①受付時の健康チェック方法。②段ボールベット・テントの組立を体験。③体調不良の避難者への対応などを訓練しました。(6月22日)



●令和2年度あいづままる隊定期総会  
4月から延期//で、感染対策し、ようやく開催できました。全隊員のうち70名が出席し、豊田警察署から犯罪発生状況報告、活動計画・役員選任が質疑されました。隊の設立当時から、隊長を務められました太田隊長が勇退され、大西新隊長が就任されました。太田隊長お疲れ様でした。(7月14日)





距離の確保



「3密」回避



体温チェック



あいづままもるくん

# 活動報告

## 教育・子育て

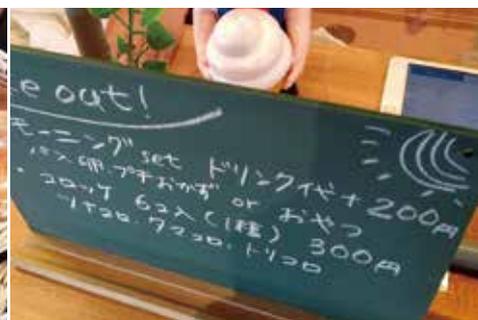


### ●逢妻子ども食堂「きらりん」再開

手指の消毒・検温・参加者人数の制限など感染予防対策を行いながらの再開です。献立はカレーライス・オニオンリングフライです。(6月13日)

### ●7月の子ども食堂きらりん

逢妻地区「子ども食堂きらりん」が再開され、今回は防災講座と防災食体験です。感染対策に気を付けながらです。ビニール袋に焼そば・キャベツ・ウインナーを入れて茹でます。今日も楽しい子ども食堂です。(7月11日)



### ●豊田市南部休日救急内科診療所開設

豊田市南部休日救急内科診療所」と併設の「こども発達センター・おひさま」「café・Mikke」が、7月1日からオープンです。「診療所は、感染症患者対応の専用入口が設計されています。「おひさまは、活動室・遊戯室・屋外の専用広場・中央エントランスを。「café」は、豊田市育成会が運営されオープンキッチンでテイクアウトも出来ます。(7月1日)



### ●豊田市柔道会の稽古が再開

会の顧問として見学させていただきました。稽古の前には検温と、道場の畳に消毒液を吹き付け、全員がタオルで拭き、立つ位置も畳にマークの印を付け、いろいろ工夫され稽古が進められています。(7月8日)



### ●小清水小学校地域学校共働本部・第1回教育協議会

初代学校サポーター・元育友会長として出席させていただきました。地域講師による総合学習・地域ボランティアによる学校支援などの取組について、地域コーディネーターの皆さんから報告があり意見交換しました。(6月25日)

### ●「広久手町子ども広場」整備に向けての要望活動

整備に向けて現地広場で、豊田市担当課と太田区長と私、合計4名で打合せを行いました



密閉空間



密集場所



密接場面



あいづままるくん

# 活動報告

## 地域の皆さまと一緒に



### ●溜め池の不法投棄対策

地元の溜め池に不法投棄が度々あり、豊田市役所農地整備課、地区役員による、現地打合せを重ねて、進入禁止対策がおこなわれました。今後もパトロールを行っていただけるとのことです。(5月27日)



### ●宮口神社の定期清掃

高齢者クラブの皆さんと、小清水ふれあい朝市スタッフで行いました。境内を朝市会場としてお借りしています。(5月28日)



### ●「逢妻女川を考える会」が環境大臣賞「地域環境美化功績者表彰」を受賞

昨年の愛知県知事表彰に続きの受賞です。逢妻女川流域のオオキンケイギクやミシシippアカミミガメの防除活動、草刈・清掃活動、親子体験教室などに取り組んでいます。(7月3日)



### ●逢妻地区宮上公園マレットゴルフ場管理委員会総会

宮上公園マレットゴルフ場は、豊田市から委託を受け、地元で委員会を組織し管理運営しています。委員による毎月15回以上の清掃活動が行われています。(6月27日)



### ●宮口上自治区ゴミステーションの清掃日

月末土曜日に区役員とボランティアでルール違反ゴミを回収し分別します。監視カメラの設置効果もあり、回収量もかなり減りました。(6月27日)



### ●豊田市棒の手保存会から豊田市山本教育長に要望

棒の手保存会役員の皆さんと、今後、継承者の減少が課題であり、市内の小中学生に棒の手を継承する機会の拡大を要望しました。(7月6日)



### ●逢妻女川

7月8日7時45分時点の逢妻女川千足付近です。各地で水害が発生しています。今朝も、大雨警報・避難勧告が市内に発令され逢妻女川の状況を千足橋で確認しました。(7月8日)



### ●第2回逢妻地域会議

交通安全+防犯事業に続いて、昨年度からは防災事業にも取り組んでいます。(7月15日)

# 活動報告

感染症予防策



子どもの歩幅5歩分



大人が両腕を伸ばした幅



クルマの正面の車幅



あいづままるくん

## 小清水ふれあい朝市



### ●小清水ふれあい朝市が再開

小清水ふれあい朝市が再開されました。神社境内入口への消毒液設置やマスクと手袋の装着、代金・お釣皿を区別するなどの感染予防対策を行なからの再開です。久しぶりの開催を楽しみにしていた皆さんが来場されました。(6月14日)

## 住みよい地域へ向けて

※宮上知立線の通学路整備について(各地区の改善ヶ所の中で宮上知立線の通学路整備について報告します)



●JA逢妻支店南側ヶ所の道路冠水の整備



●小清水小学校北側コンビニ入口ヶ所冠水の整備



●宮口上区民会館交差点～丸根町交差点までの歩道ガードパイプの設置



●浄覚寺北側歩道の拡幅整備



## 令和2年3月市議会 【超高齢社会での地域における生活支援の推進について】

高齢になるにつれて体力や気力の衰えなどにより日常の簡単な家事ですら、困難に感じるようになります。体力気力の低下とともに、腰痛や膝の痛みで困っている方も多くみえます。その様な日常生活に不便を感じている多くの高齢者の皆さんに対する支援、高齢社会での地域における生活支援の推進について、特に「ごみ収集=ふれあい収集」支援事業について質問しました。

**質問①** 本市で現在行われている「ふれあい収集」の支援内容、利用できる条件や利用実績、特徴的な内容は。

- 答 弁**
- ・支援内容は、玄関先まで伺って、市が貸与するポリバケツからごみ及び資源を回収しています。
  - ・現行の制度の利用条件は、原則一人暮らしの高齢者及び障がい者等を対象としています。
    - ①高齢者は「要介護1」以上
    - ②身体障がい者、肢体不自由及び視覚障がいは、1級から3級
    - ③精神障がい者は1級及び2級
    - ④知的障がい者は、療育手帳のA判定及びB判定
    - ⑤ただし、世帯を構成する人全員が前記の条件に該当していれば2人以上の世帯でも制度を利用できます。
  - ・利用実績は、令和2年2月20日現在、166世帯、181人

**質問②** 個人宅へゴミ収集作業で訪問する「ふれあい収集」では、安否確認についてどのように取組んでいるか。

- 答 弁**
- ・現行のルールでは、ごみの回収に伺って2週間ごみが排出されなかった場合に、収集員から事務所職員に連絡をもらい、事務所から申請書に記載された「緊急連絡先」などに確認を取る方法で安否確認を実施しています。

**質問③** 介護認定までではないけれど、身体が不自由な高齢者の皆さんは多くみえると考えます。そこで、現在の適応要件は要介護認定1以上ですが、その範囲を要支援者まで拡大してはどうか。

- 答 弁**
- ・令和2年4月からふれあい収集の該当要件の見直しをする予定です。
  - ・現行の該当要件「要介護1以上」から「要支援2又は要介護1以上」に緩和し、高齢者等に対し、より一層優しい制度にしてゆきたいと考えております。



皆様のご意見・ご要望は  
こちらまでご連絡下さい

豊田市宮上町8-20 電話／77-4956  
<http://www.hm8.aitai.ne.jp/~yas5841/>